

「佐賀県産業スマート化センター運営事業」業務委託に係る企画提案競技（プロポーザル方式）審査基準

項目	内容
スマート化センターの事業内容について	<p>セミナー・イベント・研修等の案は、仕様書で示した条件を満たすものか</p> <p>【参考：仕様書で示したセミナー・イベント・研修等に係る条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託期間中、全体で20回以上開催 ・AIやIoTといった導入・活用に取り組む必要性やその取組が遅れることに対する危機感を抱かせつつ、機能・コスト・導入工数等を正しく理解し、経営に活かすきっかけとなるセミナー・イベント等を開催する ・県内の商工団体や産業支援機関における、県内企業等に向けて指導を行う立場の職員に向けて、AIやIoTといった先進技術の活用に取り組む必要性や機能・コスト・導入工数等について正しい理解が得られるようなセミナー・イベントについてを委託期間中に1回以上開催する ・AIやIoTといった先進技術に触れ、スマート化センター利用者の裾野拡大や将来的な技術者育成等につなげるイベントについて、委託期間中1回以上企画する ・県内の企業や商工団体、産業支援機関、サテライト拠点等と連携し、それらが企画するAIやIoTといった先進技術に関するセミナー・イベント等と共催して開催するなど、県内資源・人材を最大限活用する ・セミナー・イベント・研修等についてとりまとめ、関係者間で共有し、集客等に関して協力して実施する ・ハンズオン・人材育成研修では、以下について習得できる内容とする <ul style="list-style-type: none"> 製造現場で取得しうる様々な技術データのデジタル化 技術データと経営データの融合による品質管理・工程管理・作業スケジューリング等の効率化 AI・IoT等の導入・活用によって生じる製造現場から管理部門ひいてはサプライチェーン全体の構造変化についての理解促進 流通・小売など非製造業分野も含めたAI・IoTなどを利活用した生産性向上方策 等 <hr/> <p>セミナー・イベント・研修等の切り口やターゲットの設定等は、本事業の成果目標を達成するに足るものであるか</p> <hr/> <p>セミナー・イベント・研修、展示会、交流会の案の実現性やその効果に対する説得力・信憑性があるか 実施スケジュールや遂行可能な人員が確保されているか</p>
スマート化センターの運営・管理について	<p>サテライト拠点を含め、スマート化センターの目指す姿は、センターの利用を促進し成果目標を達成するに足るものか</p> <hr/> <p>スマート化センターの運営・管理にかかる事業の実施体制は適正か 配置する「佐賀県産業スマート化センター運営責任者」「アドバイザー」等の人材は適正か</p> <p>【佐賀県産業スマート化センター運営責任者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県産業スマート化センターの運営全体を統括し、管理する責任者。事業の実施状況等を佐賀県産業企画課へ報告するとともに、「佐賀県産業スマート化センター連絡調整会議」を定期的で開催し、関係者との円滑な連携や、本事業の事業実施における調整等を行う者 <p>【アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の企業情報に精通するとともに、国内外の産業向けIT/IoTソリューションに対する知見・経験、ないしはそれら国内有識者との豊富で良好な関係を有する者
事業経費について	<p>事業経費の配分は適切か 経費の積算は企画内容に対して妥当か</p>